

1. ドイツ 2. 日本 3. 中国 4. アメリカ合衆国

1. アパラチア山脈から得られる豊富な木材を燃料として、古くからの伝統的な製鉄技術を維持し続けたため
2. 自動車産業が集積するデトロイトに近いことを利用し、メキシコ湾からパイプラインで運ばれる石油を主な燃料としたため
3. 原料となる石炭の産地に近いことに加え、五大湖の水運を利用して鉄鉱石を運び込むのに有利な立地であったため
4. サンフランシスコなどの西海岸の都市と同様に、アジアから輸入される安価な石炭と鉄鉱石を加工する拠点となったため

1. ピッツバーグ：鉄鋼業、シリコン
バレー：先端技術産業

2. ピッツバーグ：先端技術産業、シ
リコンバレー：自動車工業

3. ピッツバーグ：鉄鋼業、シリコン
バレー：繊維工業

4. ピッツバーグ：自動車工業、シリ
コンバレー：先端技術産業

1. 熱帯の気候を利用して、一年中休むことなく手作業による集約的な二期作が行われているため。
2. 小麦の国際価格を安定させるため、アメリカ合衆国政府が国内消費を厳しく制限しているため。
3. ASEAN（東南アジア諸国連合）などの地域統合に参加し、加盟国間でのみ小麦を流通させているため。
4. 広大な土地で大型機械を活用し、少ない労働力で大量の作物を生産する企業的な農業が行われているため。

1. アメリカ合衆国 2. オーストラリア 3. カナダ 4. ブラジル

1. 中国 2. 日本 3. インド 4. アメリカ合衆国

1. カナダ 2. 中国 3. エジプト 4. インド

1. 乾燥帯の砂漠において、貴重な地下水を都市部へ供給するために建設された外来河川の引水管である。
2. 熱帯雨林の湿地帯において、銅鉱石を効率よく港まで運ぶために建設された輸送路である。
3. 永久凍土が広がる寒冷地において、原油を輸送するために建設されたパイプラインである。
4. 季節風による大雪の影響を避けるため、石炭を地上から浮かせて運ぶ専用の鉄道高架である。

1. 西端にアパラチア山脈、東端にロッキー山脈が位置し、その間を中央平原とプレーリーが埋めている。
2. 大陸中央部には標高4000m級のプレーリーが広がり、その両側をロッキー山脈とアパラチア山脈が挟んでいる。
3. 西部の険しいロッキー山脈から東へ向かうにつれ、標高の高いプレーリー、標高の低い中央平原へと変化する。
4. 東部のなだらかなアパラチア山脈から西へ向かうにつれ、標高の低いプレーリー、標高の高い中央平原へと変化する。

1. 華人 2. ネイティブアメリカン 3. ヒスパニック 4. アングロサクソン

1. 南アメリカ諸国との経済的な統合を強め、将来的な共通通貨の導入を主な目的としている。
2. 域内での関税を原則として撤廃し、自由な貿易を促進することで北アメリカの経済発展を目指している。
3. 特定の2か国間で、貿易だけでなく人の移動や知的財産の保護など幅広い経済的な連携を強化している。
4. 太平洋を取り囲むアジアや北アメリカの国々が参加し、投資やサービスを含む幅広い分野の自由化を目指している。

1. 建国期にイギリスから移住し、キリスト教のプロテスタントを信仰することでアメリカ社会の中心的役割を担ってきた。
2. 北アメリカ大陸に古くから定住していた先住民であり、現在は保留地と呼ばれる特定の地域で独自の文化を守りながら生活している。
3. 19世紀以降に中国や日本などから西海岸に移住し、農業や鉄道建設の労働力として活躍した人々のことを指す。
4. 地理的に隣接するメキシコなどから労働力を求めて流入しており、アメリカ最大のマイノリティ（少数派）集団となっている。

1. 鉄鉱石や石炭などの資源が得やすい五大湖周辺に立地し、大規模な設備を用いた製造を行っている。
2. 自動車産業が盛んなデトロイトのように、古くから発達した水上交通や広大な土地を利用して工場を構えている。
3. 高度な専門知識や技術を持つ人材を確保するため、大学や研究機関が立地する都市近郊に集積している。
4. メキシコからの安価な労働力を確保しやすい「サンベルト」と呼ばれる北緯37度以南の地域にのみ集中している。